JUMP COMICS SQ.

# To LOVE-とらぶる-ダークネス 6

漫画 矢吹健太朗
脚本 長谷見沙貴

TO LOVE-ru
DARKNESS

To LOVE-ru DARKNESS

To LOVE-ru
DARKNESS

To LOVEru
DARKNESS

# To LOVEる-とらぶる- ダークネス 6

漫画 矢吹健太朗 脚本 長谷見沙貴

ToLOVEruDARKNESS

JUMP COMICS SQ.

# 登場人物紹介

とうじょうじんぶつしょうかい

STORY

超純情少年リトを巡る、あのトラブルな日常が帰って来た!!モモがリトのハーレムを創るという"楽園計画"を進める中、ヤミの妹の芽亜が現れる。彼女はヤミの闘争本能を呼び戻そうと企んでいた。彼女はナナと友達になり、人として生活する内に自分の在り方に戸惑い始める。しかし、マスターが呼んだ刺客と闘い、自分が"兵器"だという事を自覚して…!?

## ナナ・アスタ・デビルーク

ララの妹で、デビルーク第2王女。動物と心を通わせる能力を持つ。

## 結城リト【梨斗】

日々、トラブルが絶えない日常を送る純情高校生。優しく勇敢な性格は、自然と周りの恋心を集めてしまう!?



## 黒咲芽亜

ヤミのデータを元に創られた生体兵器。ヤミにリトを抹殺させようとする一方、リト達に興味を持ち!?

## モモ・ベリア・デビルーク

ララの妹で、デビルーク第3王女。植物と心を通わせる能力を持つ。見ためは可憐そうだが、実は裏では…。

# To LOVEru DARKNESS

COMIC/Kentaro Yabuki　STORY/Saki Hasemi

## ヤミ【金色の闇】

宇宙で最も危険視されている凄腕の殺し屋。リト抹殺指令をうけ、地球に来たが、いつの間にか地球の生活に馴染み…!?

## 結城美柑

リトの妹。小学生とは思えない大人びた性格で、リト達の恋を見守っている。ヤミの一番の友達。

## ララ・サタリン・デビルーク

銀河系を統べるデビルーク星第1王女。地球に家出して来た時、偶然リトと出会い、恋心を抱き同棲する。

## 西連寺春菜

リトが中学の時から憧れてきた同級生。ララにはリトへの恋心を打ち明け、恋のライバルに。

## 古手川 唯

リトの同級生で、超ツンデレな性格。風紀を乱す者を許さない真面目な少女。

## マスター・ネメシス

ヤミ達とは全く別の変身兵器開発計画により生み出された。芽亜を使い、ヤミを兵器としての道に引き戻そうとしている。

第21話
「Rain～また、今までのように～」
……9
第22話
「After a storm comes a calm～ともだち～」
……48
第23話
「Summer festival～祭りの始まり～」
……86
第24話
「The door of fate～そしてこれから～」
……124
番外編
「Anxious(1)～これで大丈夫?～」
……164
番外編
「Anxious(2)～悩める乙女と兄～」
……182

CONTENTS

# 第21話「Rain～また、今までのように～」

To LOVEru DARKNESS
COMIC/Kentaro Yabuki STORY/Saki Hasemi

え――では
次の問題を…
ツキト
黒咲！ ちょっと
解いてみてくれ

ん？
っと 黒咲芽亜は
休みか……
黒咲さん
風邪？
ナナちゃん
え？
あ…
さ…さあ
あたしも
わかんないや

ナナ……
リトさんから
聞いた…
昨日 ナナと
メアさんの間に
起きた事…
昨日――
メア…
なのか…？

ナナ…！
な…何(なん)だよ
そのカッコ…
まるで…
それ…
変身(トランス)…!?

そ…
そうだよ
これがわたしの本当の姿…
わたしは黒咲芽亜じゃない
ヤミお姉ちゃん…金色の闇のデータを基に創られた――
第2世代変身兵器
メアなの
兵器…？
……
ナナちゃん…

もう…終わりにしよ…？
だってそうでしょ？
スルッ
〝友達ごっこ〟
わたしはマスターの命令で地球人のフリをしていただけだもん

兵器と人が
心から通じ合えるわけ
ないもんね……
……

ナナは？
帰宅してから
部屋に閉じこもった
ままです
事情を知らない
お姉様や美柑さんとは
普通に接して
いましたけど…
…落ちこんでないワケ
ないよな…
……

美柑さんと
ヤミさんの関係が
あったから…
でも…
友達ごっこなんて
言い切られた
ナナの気持ちを思うと
こんな事なら…
メアさんの正体が
わかった時点で
二人を引き離しておけば
よかった……
ナナが…メアさんの
心を変える
きっかけになるんじゃ
ないかと…
私……
期待してたのかも
しれません

……
…そんな事ないよ
モモ
オレ…
ナナと話しに行ってくる
リト……さん

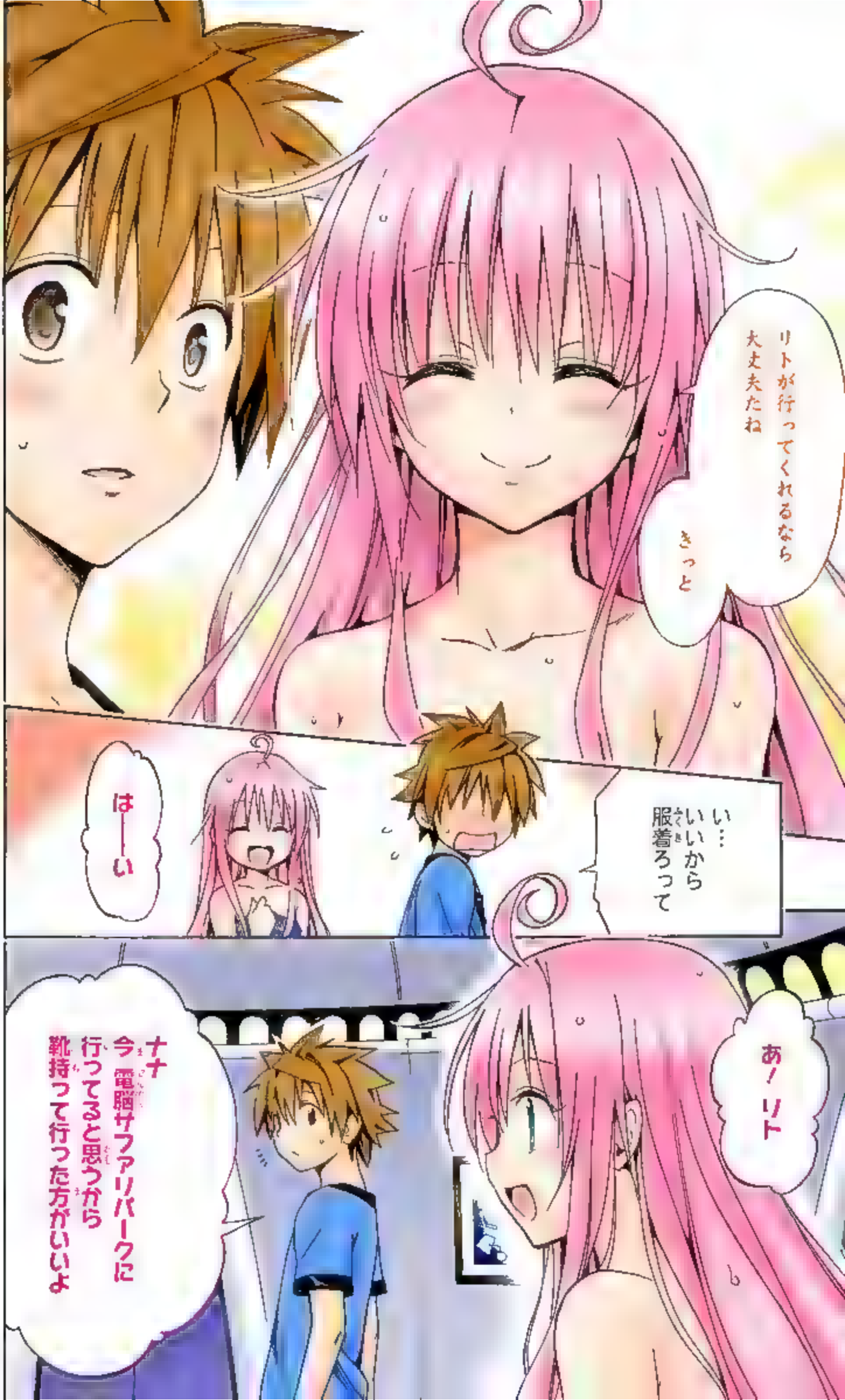
ナナに伝えなくちゃいけない
あの事を…
ナナ！
ドキ
ムラ
ムラ
ムラ
ぴちゃ

うわっ
ドテッ
きゃあっ
!?
いちち…
こ…この
なじみ深い感触は…!!

だめ…っ
リトぉ…
はあっ
あんっ
ビクン
ビクッ
……
し…ッ
声がぁ…

ララ!!
ゴゴメン!!
つーか 何て
ハダカ!!?
な…何でって
シャワー浴びたとこ
だったから…
リトこそ
どうしたの?
え…?
あ…オレは
ちょっとナナに
用があって…
そっか…
……
ありがとね
リト

ナナの事
元気づけて
くれようと
してるんでしょ？
！
ナナから…
聞いてたの!?
メアちゃんと
何かあった
みたいだから…
んーん
ただ あのコ昨日
「メアにケーキを
届けてくる」って
私に言って出かけたのに…
帰って来てからは
その事にちっとも
触れなくて…
気になってたんだ
私に言わない
事は話したくない
事なんだろうし
その事で
声かけていいかどうか
ちょっと
迷ってたんだけど…


リトが行ってくれるなら
大丈夫たね
きっと
い…
いいから
服着ろって
はーい
あ！リト
ナナ
今 電脳サファリパークに
行ってると思うから
靴持って行った方がいいよ

電脳サファリパーク…？
ホントだ 部屋にいない…
トゥーン
これに入るのか？

モフー
な…
何だ(なん)ここ…!?

…は!!
グルル…
……

うわ――っ
ズシッ
ズシッ
…リト？
おーい ドラ助！
そいつエサじゃないぞ
あたしの知り合いだ!!
はあ…
ゼー
ゼー
た…助かった…

…ったく…
あたしの電脳サファリに
勝手に入ってくるからだ
そう言われても
…何なんだ？
ここ…
ここは銀河のあちこちで
仲良くなった あたしの
ペット達が暮らしてる
電脳空間だよ
もしかして…
デダイヤルで
呼び出す動物は
ここから？
そっ
前ゲームの世界に
入ったろ？
システムは
あれとおんなじ
動物達がなるべく
元の星と同じ生活が
できるように
色んな環境とシステムを
完備してんだぜ
スゲーだろ？
ほとんど
プログラムしたの
モモだけど
へ――っ
スゲー！

でも…何でここに？
……
ひ…
…一人になりたい時だって…
あるだろ…
モモから聞いたよ…
メアの素性…知ってたんだろお前も……

う…うん…
ゴ…ゴメン
オレ…
あたし…
心配してたんだ
メアのヤツ
「お姉ちゃんがいる」
って言いながら
一人で暮らしてたり…
何か人には言えない
難しい事情が
あるんだろうなって…
「今は話してくれなくても
もっと仲良くなったら
相談してくれるかな」
とか…
「相談されたら
何て答えようかな」
とか考えて…
まさかその
お姉ちゃんが
ヤミの事だった
なんてさ…
何にも知らずに
バカみたいだな
あたし
ナナ…！
そんな事

そんな事…
無いって？
あ…あたし…
真剣だったのに
友達だって
思ってたのに…
メアにとっては…
ただのお芝居
だったんだぞ…？
ナナ…
も…もう一度
だけさ
メアと話しあって
みたら……
何を
だよ!!!

はっきり言われたんだぞ
〝友達ごっこは終わり〟
だって!!
メアは…あたしの
事なんて 何とも
思ってなかったんだ!!
もういいよ!!
どーだっていい!!!
あたしなんて
どーだって…

あ…
え…？

ナナ…
落ち着いて……！
う
ぐすっ
ナナ…
一つ訊いていいか？
すっ

ナナは…
もうメアを友達とは思えないか？
また…一緒にいたいと思えないか？
……
一緒にいたいに決まってるだろ…
そんな簡単にキライになんかなれっこないもん…
でも…無理だよ
メアにその気がないんだもん…前みたいには戻れないよ…

そんな事ない!!
オレ…メアの変身で身体を操られて…その時 流れ込んできたんだ…!
メアの〝心〟が!!
え?
メアの心の中は不安と孤独感でいっぱいだった…
兵器と人の間で…迷子になってるみたいに
確かに今までは友達ごっこだったのかも知れない
メアが本当の自分をナナに隠していたから…

でも…今は違うだろ？
隠し事のなくなった今なら
きっと二人は前より仲良くなれる…！
やり直せばいいよ
ごっこじゃない…
〝本当の友達〟として
本当の…

そう…
リトさんが
そんな事を…
…うん
なあ…
モモ
ん？
……

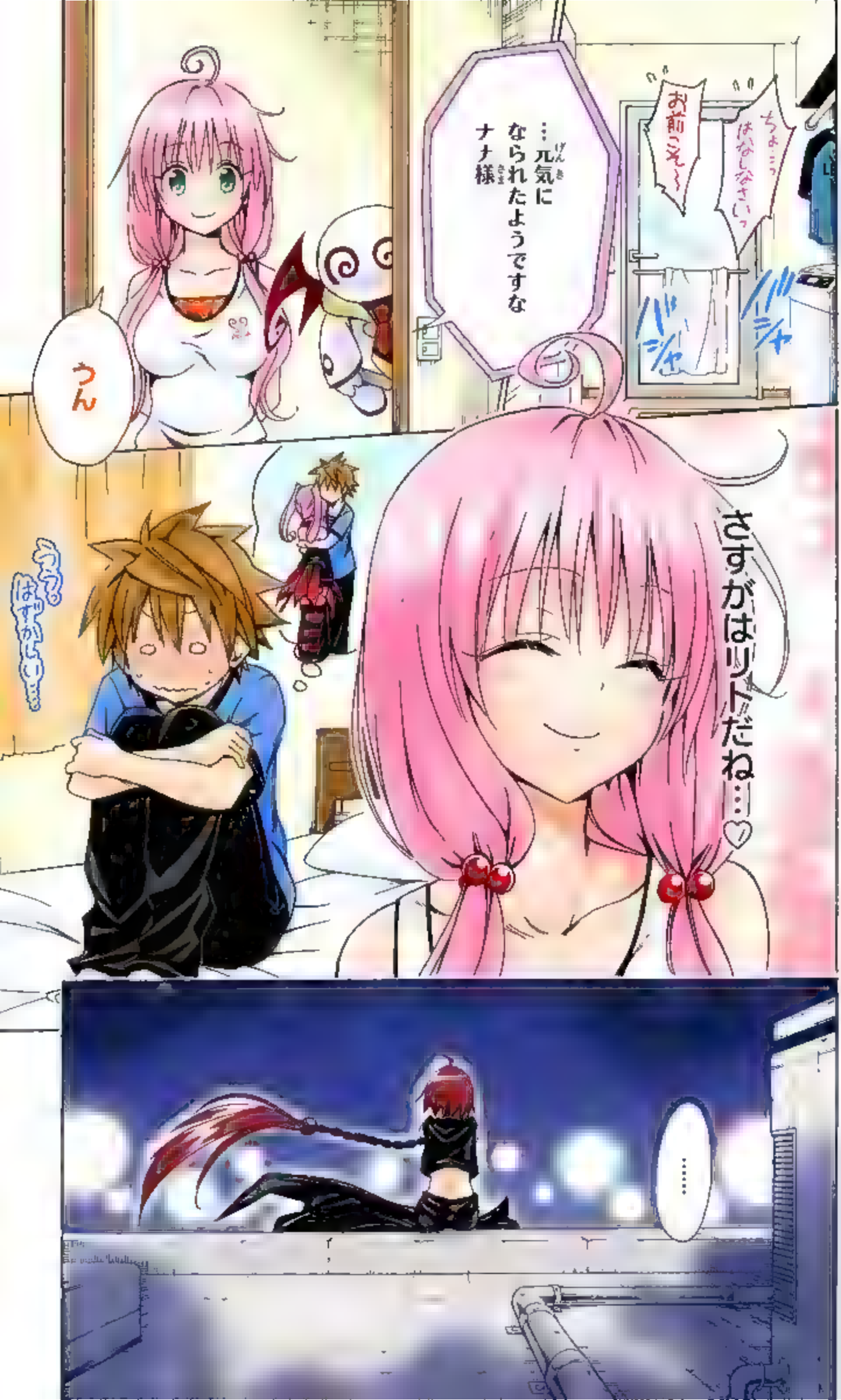
あたし…
もう一度メアと話してみるよ
…うん
…
？
どうしたの？顔真っ赤よのぼせた？
あ…いいや…

ギュッ…
た…抱っこされるのって
気持ちいいんだな……
……
そうね…リトさんに抱きしめてもらえたのよね…
はっ
そ～
つたく！あのケダモノめ!!どさくさにまぎれてよくもあんな…

ビリッ
ひゃっ!?
はぁはぁ…
モモ…
何を…!?
ん～～～?
別にイ
リトさんからハグなんて…私だってされた事ないのに……

ナナのくせに
生意気(なまいき)っ!!
ビクッ
ビクビクッ
あぁ
やぁあぁんっ
このっ
いいかげんにっ…
ぴくっ

しろっ!!
んっはぁ♡♡
あ♡♡
ぎゅむっ


ちょっ
はなしなさいっ
お前こそ～
バシャ
バシャ
…元気(げんき)に
なられたようですな
ナナ様(さま)
うん
さすがはリトだね…♡
ララのはずかしめ…

# 第22話「After a storm comes a calm ～ともだち～」

ニャアアアア

ミカド バスローブ
ここに置いとくわね
ありがとう
テイア
さっき ももちゃんから
連絡があったわ
ナナちゃんが
"もう一度メアさんに
会ってみる"って…
そう…
強いコね…
うん…

メアさん…
……
もう終わりにしよ…？
友達ごっこ……

これで…良かったんだよね
マスター……
わたし達とナナちゃんの
生きる道は違うんだから…
そう…
闘いの世界
それが
わたしの道…
……
そのはずなのに
何でこんなに
気分が重たいの
……？
もともとナナちゃんとは
ヤミお姉ちゃんを
宇宙に連れ戻すまでの関係
…終わらせるのが
ちょっと早まっただけ

こんな離れた場所に仕かけるのかい？
ああ…これ以上近付くとヤツの警戒網に引っかかる
心配するな
この小型重力子爆弾はオレ様の切り札だぜ？
ひとたび起爆すればこの辺り一帯は一瞬でガレキの山よ……!!
赤毛のメア…できれば直接ぶっ殺してやりたかったがやはりヤツは化物だ
もう殺り方にこだわってる場合じゃねエ……だろ？

ぴょん
ぴょん
えっ
モキュー
メア!!
あなた…
確(たし)か――…

ここにいたのか…！
ナナ…
ちゃん…
何で…
そんな見た目だけど
マリモッタは
鼻が利くんだ！
前にメアと
遊んだ時の匂いを
覚えてたから…
捜すの手伝って
もらったんだよ
そうじゃない

言ったでしょ
友達ごっこはもう終わりだって
メア…
話があるんだ
聞いてくれ

来ないでっ!!

ナナ！
待(ま)ってモモ!!
ひゃうっ
こんな時(とき)に 胴(どう)をっ…
リ…リトさん
ゴゴメン!!

で…でも
今は信じよう
二人を…
……

何で…
何で当たらない!?
メア…
今 そこに行くから!!
わ・た・し・が…
外(はず)・・・・・してる!?

そんな…
そんなの…
兵器失格
来ないでよっ!!

ナナ!!
……
ん…
ズズ…
何(なん)だ…
ここ……

!!
え…
リト!?
ハム
あ!?
ちょ…っ
な…何すんだっ
やめろ
ケダモノっ…

ビリッ
ビリビリッ
ビクッ
え？
あっ…
ズリュ
グチュ

ちがう…!!
これは…
リトじゃないっ…
ナナ
ズチュ
ビクッ
リトせんぱいか…
ナナちゃんを
ここへ来させたのは
ビクッ
チャプ…
それはナナちゃんの心の中にある 強いイメージを利用して
わたしが作りだしたモノ

これが…
心に侵入する
変身能力(トランス)か
お願い…
このまま帰るって
約束して
そうすれば こんな
イジワルやめるから
思い出したんだ…
〝闘いの感覚〟…
わたしの生きる
世界を
クチュ
クチュ
マスターは きっと
それをわからせるために
わたしを一度
一人にしたんだよ

わたしは
これ以上ナナちゃんと
一緒にいない方がいいの
ナナちゃんは人間で
わたしは兵器
なんだもの
だから…
関係…
ないだろっ…
え？
兵器とか人とか…
肩書きなんか
どーでも
いいんだっ!!!

大事なのは…
あたし達の気持ちだろ!!

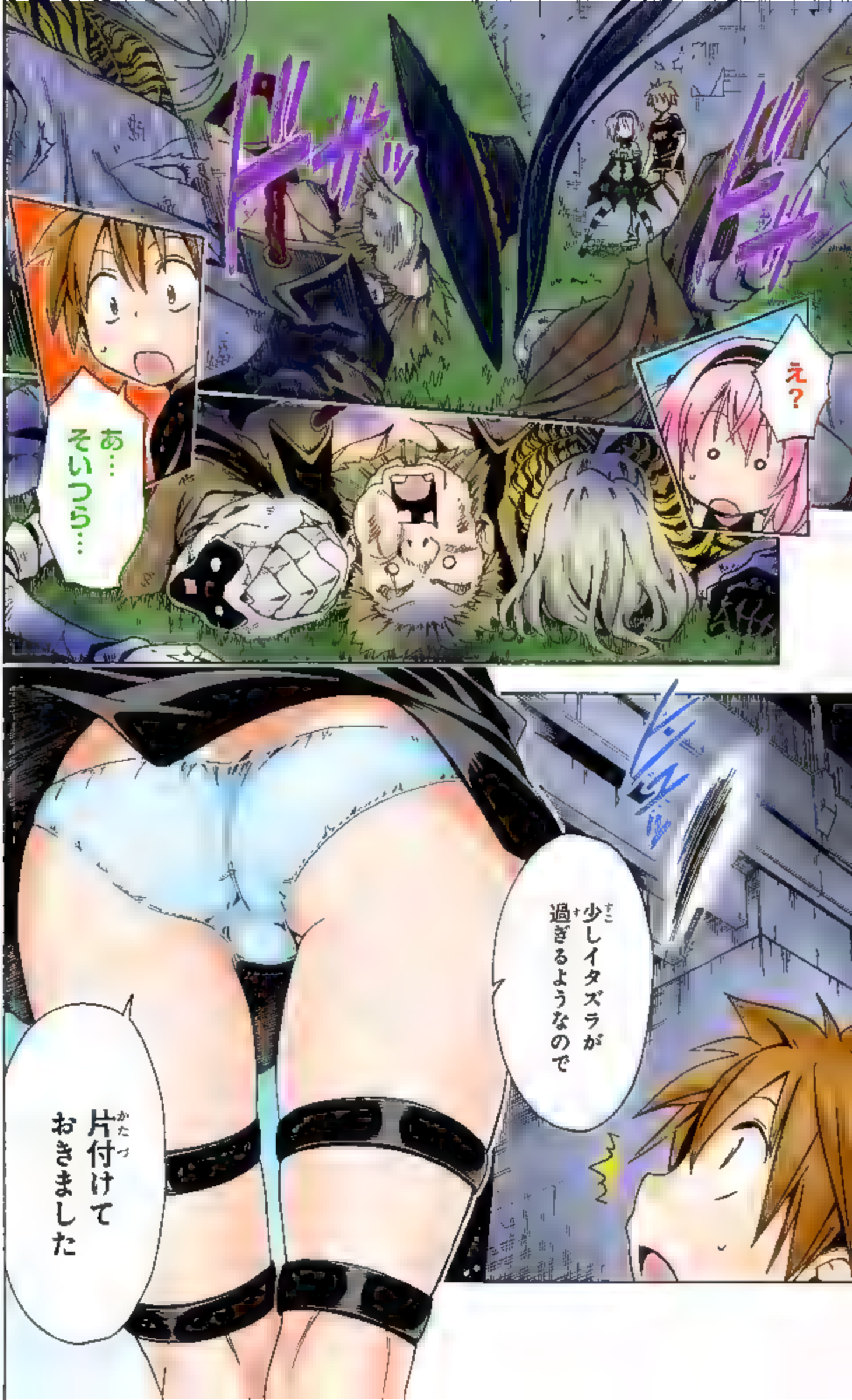
……メア
もう一度…
あたしと友達になってくれ
ごっこじゃない…
ホントの友達に…
…もう…一度…？
……
…一緒に遊んで
…一緒に学校へ行って
色んな話をして…
お菓子を食べて…

一緒に…
笑おうよ
……
あ…
でも
わたし…っ
自分が兵器だっていう
マスターの教えは
曲げられないよ？
この街にだって…
いつまでいられるか
わからない……
それでも
いいの？

言ったろ
関係ないって
あたしには
人間も動物も…
兵器だって
関係ない
メアはメアだ

ナナ…ちゃん…
ああ…何これ…
心がふわふわ軽くなってゆくみたい……
ずるいよ…
そんな風に言われたら…
ことわる理由がないじゃない…

……
…良かった…
どうにか一歩前進…って感じですね
…うん
誰!?


ドサッ
ドサッ
え？
あ…
そいつら…
少しイタズラが
過ぎるようなので
片付けて
おきました

ヤミ!!
モモ 例によって 銀河警察への 引き渡しを お願いします
あ…はい
……
メアの事… ナナには 感謝しなければ いけませんね
知ってたの? 今回の事
…まぁ
妹の事ですから ……

ヤミ…
お姉ちゃん…
…お姉ちゃん…
前 わたしに言ったよね
「人と触れ合い
そのぬくもりを
知って欲しい」って…
それがヤミお姉ちゃんと
わかり合うために
必要な事だって
わたし…
その意味が少しだけ
わかった気がする

…この彩南は…
平和すぎるね
…はい
闘いもない…
血の臭いもしない
いるのは
お人好しな
ヘンな人ばかり
へ～なの？
…はい
こんな所に
兵器達が
いるのは
おかしいよね
…
…はい
なのに…

つい「もうちょっとここにいたい」って
思えてくるの…
厄介だね
ええ…厄介ですよ
この彩南は…
…同感です

ふう…
何か…気が昂って眠れないな…
ナナちゃん…じゃあ明日学校でね
へへ…
…やっぱり…メアにもう一度会って良かった…
あいつの抱っこのおかげ…かな…
……

リトのへや
ウラ
ウラ
ドキ
ドキ
ドキ
ギュッ
あいつの腕の中…
あったかかったな…

ちょっと添い寝するだけだぞっ…
ちょ…
!!?

あ♥
はぁ♥
……
レロレロ
ビクビク

ん…
!!
み美柑さん!!
今日もリトさんの
寝相がスゴくて…
って
ナナ!?
……
寝中に何してんだ
このケダモノ――
――ッ!!
ドカッ
ぶげっ
ちょ ちょっと
ナナ 落ちついて!!
リトさんは無意識
なんだから!!

メア…
！
マスター――!!
…マスター
あの…
わたし…
ナナちゃんと…
何も言うな…
…全てわかっている
お前が彩南での暮らしを
通して 金色の闇の〝心〟を
理解しつつある事は
むしろ歓迎する
同じ運命を持つ者として
我らはわかりあわねば
ならないのだから
じゃあ…
ああ…

もうしばらく
好きなように
過ごしてみるがいい
うん！
マスターが
そう言うなら!!
メアを通して
私にもだんだん
見えてきたよ
何がお前達を、
迷わせるのか……
確かに…
兵器には不要な
感情だ
人前に出るのは
気が乗らないが……
そうも言ってはいられないか

第23話『Summer festival
～祭りの始まり～』

わーっ
杉南花火大会
金魚すくい
やっぱ夏祭りはにぎやかだなーっ
あたしわたがし食べよーっと
ナナ！
あんまりはしゃぐと転びますよ

わたがし
あまーい
浴衣かぁ
モモも可愛いけど
普段男の子っぽいナナは
ガラッと雰囲気
変わるよな～
何ジロジロ
見てんだよ
ケダモノっ!!
ん？
えっ？
あ…いや
……

そんなに欲しいなら一口だけやるっ!!
!?
あ…ありがと…
じゃ あたしそろそろメアと待ち合わせだから行ってくる!
あぁ
花火が始まる頃にララ達と境内で合流だからな
わかってる!
子供扱いするなっ!!
ナナったら…

この前の件で あのコも
だいぶリトさんの事
意識し始めた
みたいですね♡
な 何だよ
いきなり!!
ピルルルw
リトーっ
美柑! まだ先生達と一緒か?
うん!
ティアーユさんって
いい人だね
ヤミさんの事とか
もっと色々聞きたいから
まだしばらくこっちにいるね

わかった
じゃ後でな
よかったですね
ティアーユ先生に
美柑さんを
紹介できて
ああ前から
頼まれてたからな
「ヤミの一番の友達の
美柑に会いたい」って
ナナとメアの事は
とりあえず前進したし
今度は美柑が橋渡しになって
ギクシャクしてる
先生とヤミの関係も
少しはうまくいくと
いいんだけど……
……
リトさんが橋渡しに
なるって選択肢も
あるんじゃないですか？
え？

ナナを抱きしめて
元気づけたみたいに♡
あんず飴
知ってたの!?
もちろん♡
あ…あれは
緊急事態で
……
ホントに
この人は…
いつも誰かを
優しく
気にかけている
……
もし私が何かで落ちこんでも
同じように抱きしめて
もらえるのかな……
モモ様!!

こんな所で
お会いできるとは!!
あモモの
ファンクラブの…
中島さんに
杉村さん…
おお~ 浴衣姿も
お美しいッ!!
モモ様!!
だから
その「様」っていうの
やめてくださいってば…
いやー モモ様に
会えるとは
男二人
祭りに来た甲斐が
ありましたよ!!
ホントは、モモ様が
来てるかも」って
期待してたん
だけどな
ぜひ我々と共に――…

ゆ…結城リト先輩もご一緒でしたか…
え、
はい♡
モモ様ちょっと…
お気をつけくださいモモ様
何をですか？
男は皆ケダモノなのです!!
モモ様がいくら安全だと思っていてもモモ様の魅力の前ではいつ野獣に変貌するかわかりませんよ!!
思いっきり聞こえてるんですけど…
そう…
つまり！

リンゴ飴を舐める
モモ様の横顔に…
その白いうなじに…
ムラムラ
ムラ
そのドス黒い
欲望を
刺激された
結城先輩は…!!

あっ
リトさん!?
こんな所で
何を…
ゴゴゴゴゴゴ
ほ～～～ら
もっとオレの
リンゴ飴を
舐めるのだっ!!
んくっ
んぱっ
んっ
はぁっ
も…もう
無理いい…
くくく
舐めるのをやめたら
浴衣の中に水風船を
つめこんでいくぜ?

ヒィ
ヒィ
そんなに
入れたらっ
中で破れて
……
わたし
ヒィ
ヒィ
ヒィ

この鬼畜がアア――!!
落ち着け中島!
鬼畜はお前だ!!
はっ
モモ様が消えた!?
こっちです!リトさん
良かったの?あいつら放っといて
いいんですっ
中島さん達には悪いけど
せっかくのリトさんと二人きりの時間を邪魔されたくないものね

ししっかし
あいつらも
失礼だよな
オレが野獣に
なるとか
何とか…
あら リトさんは十分
ケダモノですよ？
寝てる時
限定ですけど
え？
な…何？
オレ 寝てる時
何かしてんの？
うふふ♡
昔は「反撃」されるのは
5回に1回くらい
だったんですけど
最近は5回に2～3回
って感じでしょうか

だんだんと激しくなってますよ？
リトさんのテクニック…♡

テ…テク？
ペシュ～
……
うふ♡
ジョータンですよう♡
そ…そうだよな？
はは……
それより花火まで
まだ時間ありますし
少し そのへん
歩きましょうか！
あ…ああ
ドキ
ドキ
相変わらず
モモの発言は
どこまで本気で
言ってるのか
わからん…

春菜――
唯 電話で 何か言ってた？
ええ
古手川さん 支度に 手間どってる みたいよ
そっか――
結城くんも 今日来るんでしょ？
うん！ リトは遅れて モモ達と 来るはずだから 後で会えると 思うよ♪

今日こそリトに「好き」って伝えてみる？春菜♪
今日はホラ他の皆も来るし…
えっ
そ そんなムリよ！
あー そういえばそうだねー
！
お姉様と春菜さん…！
あ…行っちゃう…声かけて合流するべき？
……

でも…
もう少しだけ…
おかーさん
見て見てー
あらー
スゴイわねぇ
えっ
そういえばさ
モモ達の
お母さんって
どんな人なの？

お母様…ですか？
うん
前にララからすごくキレイな人だって聞いた事はあるんだけど
あんまり詳しくは知らないからさ
…素晴らしい方ですよ
デビルークの女王として…政治の苦手なお父様に代わって
積極的にリーダーシップを発揮して各星々との外交に勤しんでおられます
お母様がいるからこそお父様の統一した銀河の恒久和平が保たれているといっても過言ではありません
私達姉妹にとって最も尊敬する人物なんです
へ――っ

その…さみしくなったりしないの？お母さんに会えなくて…
いえ…
お母様も私達を気にして過密スケジュールの中時々は連絡をくださいますし
彩南にはナナもお姉様も…リトさんもいますから
さみしいと感じた事はありません
……
…できる事なら

これからもずっとずっと
お側にいたいと思います…
モモ…
だってホラ！ハーレム建設のお手伝いするって言いましたし
これからも頼りにしてくださいねリトさん!!

うまフランクルト
ジャンボ
オレやララの恋とか…
デビルークの後継者とか…
色々丸く収めるのに
ハーレム計画が最適
っていうのは…無茶だけど
理屈はわかる
でも……
どうしてモモが
そのために
そこまで…
どうして…？
！
う…この質問は…
いいのか？
返答次第で
さらに深みに
ハマっちまうんじゃ…

それは…
ドクン…
……
あなたの事が
好きだから――……
愛されたい
から――…
2番(ばん)でも
3番(ばん)でもいい
あなたに

も…もちろん
皆を幸せにするため
ですよう♡
いつまでも
行き詰まってる
リトさんや お姉様を
放っておけません
からね!!
さっ そろそろ
境内の方へ
向かいましょうか!
…ごまかして
しまった……
……
リトさんが
聞きたかったのは
きっとそこじゃない

でもそれでいい……今は
楽園計画の根底に私の個人的感情がある事はまだ……
「皆のため」という大義名分があるからこそリトさんを迷わせる事ができるんだから…！
リトさん本人の資質もあって楽園計画は少しずつだけど確実に進んでいる…
あのナナがリトさんのベッドに潜りこもうとするなんてとんでもない進歩だわ…！
（私が邪魔しちゃったけど…）
このままいけばリトさん自身の意識改革よりも早く
完成するかもしれない

逃げ場のない
恋の包囲網……!!
…でも…
その前に
気になるのは
やはりあの人
この前のメアさんとの
やりとり
その中でヤミさんは
否定しなかった
自分がこの彩南に
場違いな存在
兵器だという考えを

それは まだ
ヤミさんが
"殺し屋・金色の闇"から
抜け出していないと
言う事…
まだ…安心は
できない
リトーーっ!!
美柑?
どうした
あわてて…
ティアーユ先生は?
それが…
大変なの!!
!!

まさか…
ティアーユ先生の身に何か……!?
彩南町
お祭り…か…

花火大会！
ヤミさんも
一緒に行こうよ
ティアーユって人も
来るんだって
リトから聞いたの
…ヤミさんと
ティアーユって人の
関係
せっかく再会できたんだから
もっと仲良くすればいいのに…
結城リト…
余計な事を
……
帰るか…
どっちだって!?
美柑！
ほら
そっち!!

ルーベンス絵画展
8.8 - 8.17
えっ
ヤ…
ドン
リトさん!?

あ
ん…
……

……
相変わらず…
器用にコケますね…結城リト

ドゴゴゴゴ
ギャーッ
リトさーん!!
ひっ
…いいですか
結城(ゆい)リト

あなたが私の
標的である事実は
変わっていない
私の気まぐれで
生かされている事を
忘れないように…
ヤ ヤミさん
落ち着いて!!
や…やっぱり
この人危ないわ
リトさんも
悪気があった
訳じゃないですし
そうそう
ゴメンねー
ヤミさん
私がリトを
けしかけちゃった
もんだから

でも変なのー
ヤミさん…
まだリトの事
標的だって
思ってるんだ
…？
だったら
さっさと殺しちゃえば
いいのに…
何で
やらないのかな
ズズ…

そんなに
この彩南での
生活が大事？
それとも…
ズズ…
大切なのは その
〝結城リト〟本人かな
美柑さんじゃ
…ない！
ズズズ
…
これは…
変身…!?
私やメアと同じ…
しかし全く異質な
力を感じる…

…なるほど
ようやくお出ましと言う事ですか
マスター――…
ネメシス

第24.5話「The door of fate～そしてこれから～」

To LOVEru DARKNESS
COMIC/Kentaro Yabuki STORY/Saki Hasemi

紗南花火
こちらへ
200m
マスター
ネメシス…
…フッ
こういう時…
「初めまして」と
言うのか？
人間は

人との接触はメアに任せているので
このコが…
そういう事には疎くてな…
ヤミさんやメアさんとは全く別の計画から生みだされたという変身兵器…
メアさんが信じる絶対の存在
マスター…
ネメシス…!?

マ…
マスターって…
こんな小さな
子が…!?
ドア
ガたっ
!

ん…
ガシーン
いきなりですか
リトさーん!!

ゴメッ
やるではないか
虚をつかれたぞ
しかし…
愚かでもある
お前には
つい今しがた
見せてやっただろう
結城リト
変身能力の前では
外見など何の意味も
ないという事を

ズズ
ポヨン
必要に応じて
姿を変え
敵を油断させる…
それこそ
まぁ!
変身兵器の
真骨頂だぞ？
結城リト

ちょ…こんな街中でそんなカッコ…!!
関係ない…
……脱がせたのはお前ではないか
味わいたかったのだろう…？私の身体を
ひと
……

フフ…
本当に良い表情をするな…そそられるぞ
メアが気に入るワケだ
知っているか？結城リトよ
〝破壊〟には2種類存在する…
〝物理的〟な破壊と…
〝心理的〟な破壊だ
私はどちらも大好きだが特に好きなのは後者でな……

お前を調教してやろうか
調教!?
そうとも……
お前にありとあらゆる苦痛と快楽を与え
私に踏みつけられるだけで絶頂に達する下僕へとしたてあげるのだ…!!
ふはは
このヘンタイめが
あぁ、そっと♥
その姿をお前を慕う妹や友人に見せつける…
おおう 想像しただけでコーフンするではないか
何言ってんのこの人!!

ちょっとあなた！
リトさんに対してそんな事 私が…
ふぁぁあ
モモ!?

いい声だな
モモ姫よ
お前も…
責めがいが
ありそうだ
な…何て
声だ
ん？私はメアの
主だぞ？
その位の情報は
入ってくるさ…

ん？
ところで…
夏祭りとやらで着るその「ユカタ」という衣装……なかなか良いな
ん？
戦闘時手元を隠せるし暗器も仕込みやすい…良いデザインだ
ん♪
足は——動きやすい方がいいから…
こうか？似合うかな

…ん？ 返事はしてくれないのか？
フフ…はしたないぞデビルークの一女ともあろう者が 男の上でそんなに悶えて…
モモ…!!
み…見ないでえリトさん…っ
く…屈辱だわっ…！
リトさんの見てる前で他の相手に こんな…っ…

金色…
おふざけは
そこまでです
ハッ
ハッ
ハッ

酒店
KING

危ない危ない
24h
出口
そんな技があったのか
モモ…
イジワルをするつもりはなかったんだが
どうも私は衝動を抑えるのが苦手でね…ついスイッチが入ってしまう
おお怖い
悪かったよ許してくれ モモ姫

私は別にケンカをするために来たんじゃない
挨拶に来たんだよ
挨拶？
ああ
仲良くしたいのだよ金色の闇……
そしてそれをとりまく者達とね……
な!!
そんな事！誰があなたみたいなドS——
むぐぐ
……今まで姿を隠しておきながら
何故今ごろそんな事を？

身を隠していたのは
大した理由じゃないさ
この街で
お前の現状を探るには
メアの方が
適任だっただけだよ
何せ私は
こんな性格
だろ？
トラブルを
起こさず 人と
うまく付き合う
自信がなくてね
ああ
わかる…
だがいつまでも
隠れていては お前達から
警戒される一方だし…
勇気を出して
一歩踏み出して
みたわけだ
……
P24h
出口
あなたは私に
結城リトを抹殺させ
兵器としての道に
戻したかったのではない
のですか？
納得できません

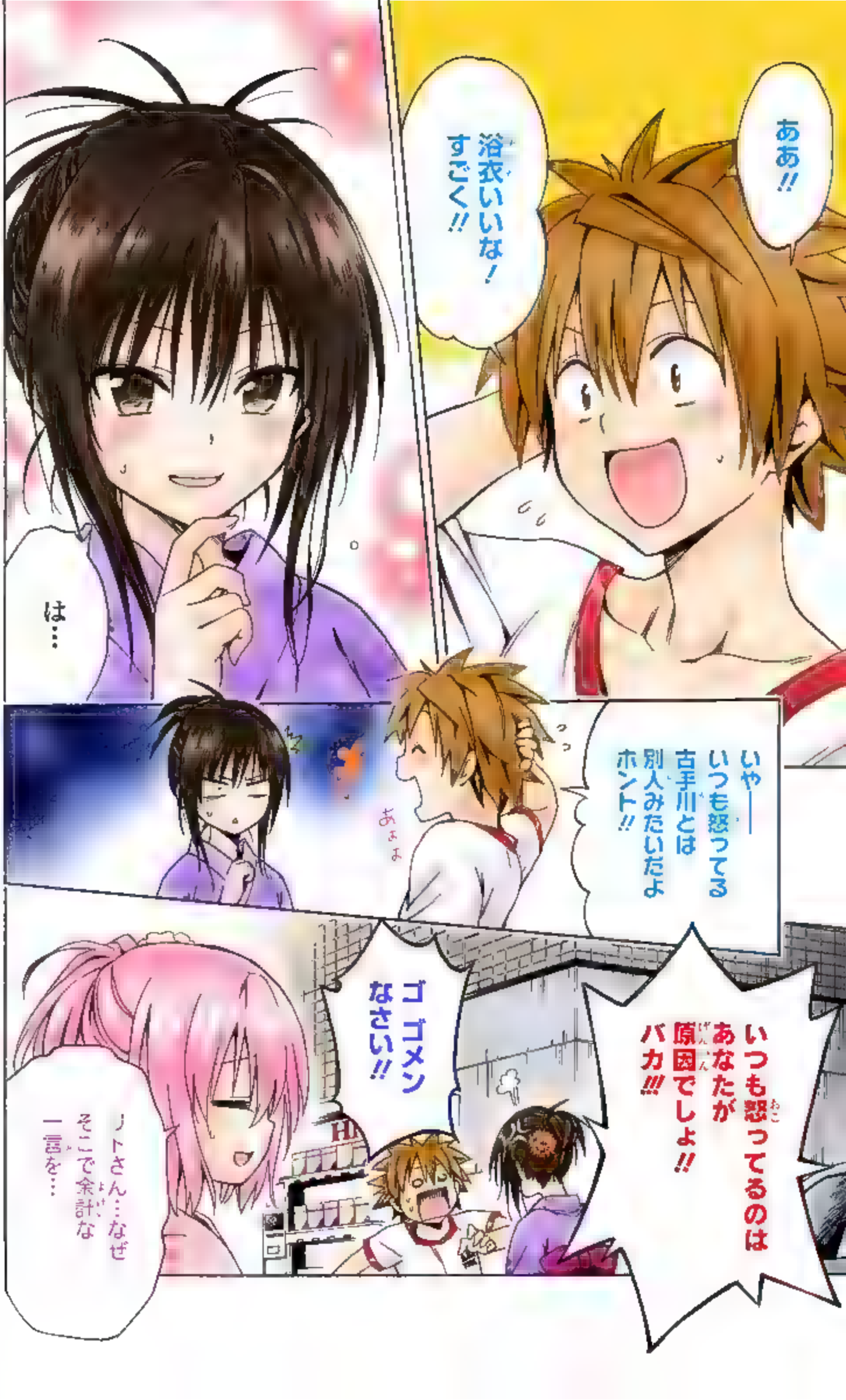
確かに
そう考えた
あの頃は
まだ情報が少なくて
お前の心がどの程度
"人間"に寄っているのか
わかっていなかった
からな…
だからこそ メアと
この彩南の者達との
関わりを継続させた
メアを観察する事で
間接的に知ろうと
思ったからだ
お前が地球で
経験した事…
その心の変化を
そして…やっと
見えてきたんだ
お前の
本心が
本心？

そうさ
金色の闇
お前は自分が
「彩南にいるべき
存在ではない」と
自覚している
「いつかは出ていく
事になる」と
理解している
誰かに言われる
までもなく…
無意識に
気付いているからだ
人とは決して
相容れる事のない
兵器の本質…
心の底に眠る
本当の自分に
〝闇〟に……!!

ダークネス…？
そう…ならば問題ない
私が導かなくともいずれ自然にお前は目覚める
退屈したら遊びにくるからヨロシクな
その時まで…私は気長に待つとするよ
モモ姫…そして結城リトよ

お断りします！
きゅぽっ
おやおや
ずいぶんと
キラわれて
しまったな
べっにがまんが
結城(ゆうき)くん!?
モモちゃんに
ヤミちゃんも…
古手川(こてがわ)！
こんな所(ところ)で
どうしたの？

P 24h
出口
……
わ何ココ 道がムチャクチャ…
！
あ…
え…えと
そ…そうなの？
あ…えと
モモ!?
リトさんが 古手川さんの浴衣姿を 早く見たいと言うので
お迎えに あがったんです!!


ああ!!
浴衣いいな!
すごく!!
は…
いや――
いつも怒ってる
古手川とは
別人みたいだよ
ホント!!
あぇよ
いつも怒ってるのは
あなたが
原因でしょ!!
バカ!!!
ゴゴメン
なさい!!
リトさん…なぜ
そこで余計な
一言を…

ヤミさん…
ダークネス……!?

ドドド

へ――っ 確かに
ここは花火見物の
穴場だね～
よく知ってたじゃん
春菜
教えてくれたのは
結城くんと
美柑ちゃんよ
小さい頃 二人で
見つけたんだって
わ！
見た見た!?
春菜
リサミオ！
今の
スゴーい!!
あはは
ララちぃってば
はしゃぎすぎ～～～
どんな相手
だった？
うーん…ちょっと
不気味というか
怖いというか…
まさかマスターと
会ってたとはね…

イヤーな感じの人でした!!
?
何か…ヤミとかオレ達と仲良くしたいからヨロシク…
みたいな事言ってましたけど……
……
え――そんなメチャクチャうさんくさいじゃないですか!
何か狙いがあるのでは!!
そんな心配いりませんよ～

マスター言ってたもん
わたしが彩南での生活でヤミお姉ちゃんの心に近付いていくのはいい事だって
きっと自分も試してみたくなったんだよ
人との触れ合いってヤツ！
そんなの…信用できません！
皆さんはともかくわたしはまだメアさんも信じたワケじゃないですし…
あらら

わたしは
別にいいですよ～
村雨せんぱいに
好かれなくたって
ヤな感じです
ムッ
あっ
文句あるなら
受けて立ちますよ！
買います？
ぽっ
望むところです!!
まあまあまあ
お静ちゃん
落ち着いて！
メアもそういう態度
やめろって
ケンカは
駄目だぞ
……

は――い
…
黒咲芽亜さん…！
本当にこの人がヤミさんの妹なんだ…
私はね 美柑ちゃん
あなたにも 事情を知ってもらいたいの
ヤミちゃんや メアちゃんが 人としてこれからも 生きていくには
あなたや ナナちゃんのような 友達の理解が必要だと 思うから
……
ヤミさんの妹なら …私も仲良くなった方がいいよね

でも……
リトせんぱ～～い
ほっぺにわたあめ
ついちゃった！
ペロペロして～♡
うーん
な…仲良くできる
だろうか……

ちょっと
そこ～～っ
花火も見ずに
何の話
してんの？
リト――っ
皆 こっち
おいでよ～～
ほら リト
こっちこっち！
ここら
引っぱるなって
……
メアもせっかくなんだから
花火見ようぜ！
うん！

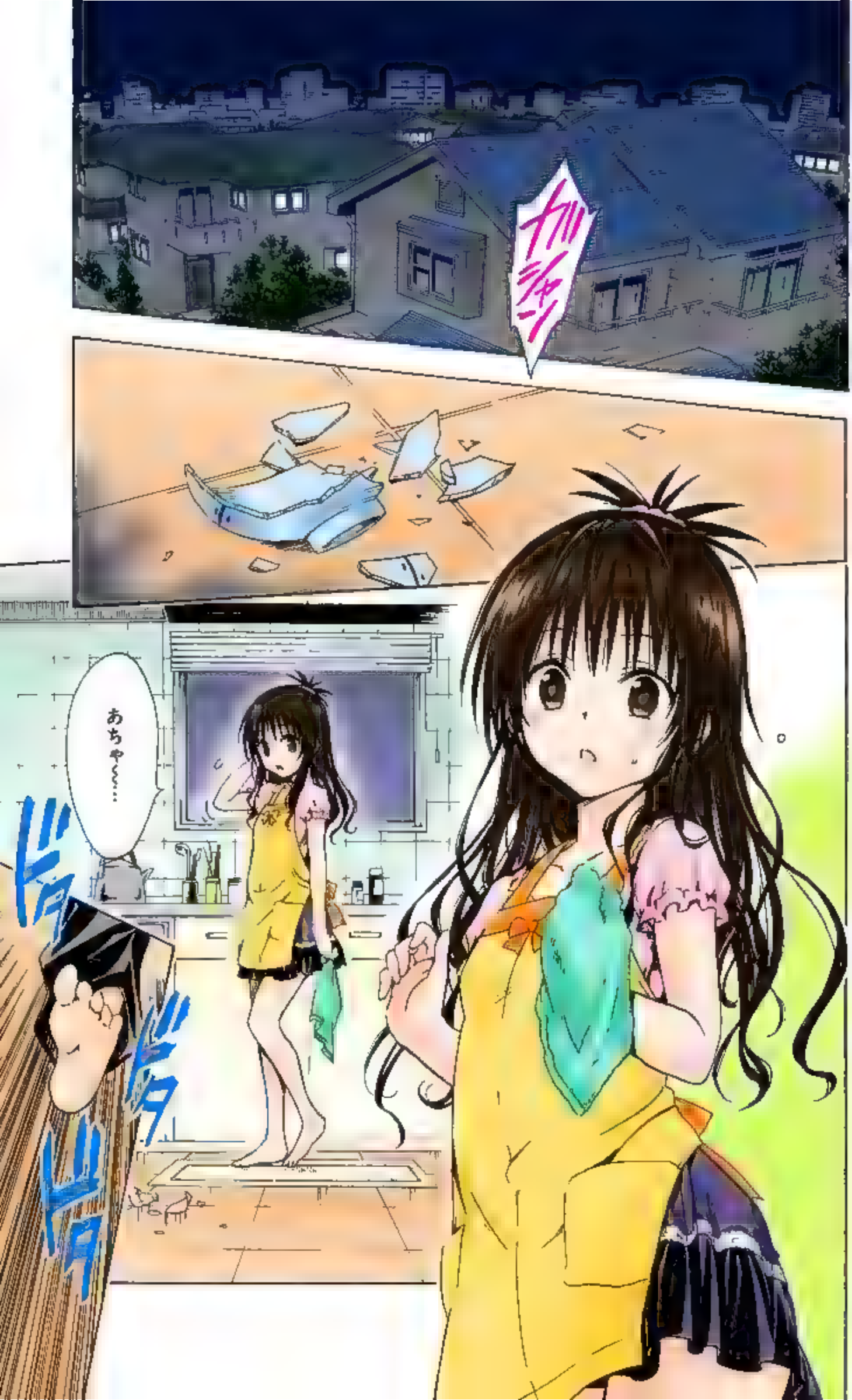
ティアーユ先生
何？
モモちゃん
マスターの発言で一つ
…気になる事が
！
ダークネス？
はい…
一体どういう
意味なのか…
わかりますか？

…まさか…
あの…禁断(きんだん)の変身(トランス)……!?
え?
あ…いえ何(なん)でもない
ゴメンなさい…私(わたし)にもちょっとよくわからないわ
……

たぶん…
〝金色の闇〟としての
ヤミちゃんを讃えて
そう呼んだんじゃないかしら
気にする事ないわ
そうよ……
もしそうだとしても…
今のあの子が それを
発現するはずがない
大丈夫……
この彩南町の
みんながいる
限り
やきそば
わたあめ

あの子を
想ってくれる人達がいる限り…
きっと
大丈夫――…

# 番外編「Anxious(1)
## ～これで大丈夫？～」


ガシャーン
あちゃ～…
ドタドタ

ハッ
み美柑！大丈夫か!?
あうん…
ちょっとボーッとしちゃって…
ゴメンね リトの茶碗割っちゃった
……
あ…いいよ 片付けはオレがやるから

リトー！
だよ～
おう！
Zzz
猿山さんから
サンキュー

きゃっ
!!?
むぐう
ガタッ
ゴトン
!?
あん…
ちょ…
リトっ

はっ
おおいリト!?
むぐぐ(苦し…)
はぁっ ちょ…
だめぇぇぇ
何してんだ? おいっ!!
い…いや別に何も!!
はっ
はっ
ゴゴメンリト!
……

どう思います？
リトさん
ん…
何が？
美柑さんですよ
ここ数日 様子が
違うと思いません？
どうぞ
あ ありがと
ああ…
確かに
家事やってても
ボーッとしてて
心ここにあらずって
いうか…

何か学校で悩み事でもあるんでしょうか
学校で!?
人間関係とか勉強とか…
まあそうでなくとも年頃の女の子ですし――…
色々あっても不思議しゃないてすよ
リトのおにいちゃんのぱんつ!!
ハァハァ
リトさんに言えないような悩みが
有機みかん
やば
ごえーん
オ…オレに言えないような!?

う――何か心配になってきた
あいつ悩みがあってもオレに相談なんかしないもんなぁ
学校についていけたらいいんだけどそういう訳にもいかないし…
!!
さすがリトさん！
美晴らしいお考えですわ!!!
えっ
ついて行けばいいんですよっ！美柑さんに気付かれないようコッソリと♡
!!?

翌朝
チチチ…
で…
どうするんだ？
ふふ…昨夜
お姉様にお願いして
造ってもらった
コレを使います
その名も…
みるみるショーツくん!!
ポロロロロ
!!?

な…何じゃこりゃ――!!
人をパンツに擬態させる発明品をあっさり造ってしまうお姉様…天才♡
ホントは私が履いてみたいトコなんですけど…
ちょっ モモ!? どどーする気だ!!?

キュッ
ファアア
実は昨夜
美柑さんが寝てる所に
加温効果のある植物を
仕掛けておいたんです
汗だくでぐちょぐちょの
美柑さんが朝一番で
シャワーを浴びたく
なるように……

お…おい モモ
まさか……
パサッ
シャアアア…
そろり
そろ
…!!!
ふ——
昨日はやけに
蒸し暑かったなぁ
ちょ…それは
マズイ!!
マズイって!!!

あ!!
あ!
あ――っ!!!

トイレ！
モモさん
リトは？
あちょっと用事が
あるみたいで
先に出ましたよ
そう
じゃ…私も
そろそろ出るね
はい
カギかけ
よろしくぐ
まう
がんばってくださいね
リトさん

美柑さんのために…♡
ぎゅぅぅ
ふう…
どうしたもんかな…
おはよー
おーっす
あっ

ひやっ
ぷしゅ
トッ

あ！
美柑た
おはよ――
美柑ちゃん！
？
？
あぅ…うん
おはよ――
あ…危ね～
コケそうに
なったから つい
引っ張っちまった…
やっぱり美柑のヤツ
何か考え事をしてる
みたいだぞ…
で…でも
そのために今日一日
オレ このままパンツとして
過ごすのか～～!!?

# 番外編『Anxious(2) ～悩める乙女と兄～』

はーい それじゃ
二人一組になって
ストレッチを
始めてくださーい
んしょ
あいてて
よっ
と…
ぐっ
ぐっ
ぎちっ
は…っ

美柑ちゃん
どうしたの？
何か調子悪い？
え!?
あ…べ 別に
何ともないよ？
ハハ…
ん…
何か今日…
やけに
くいこむなぁ…
下着のサイズ…
合ってないのかな

うう…
美柑が動くたび
反応して締めつけ
ちまう…
コレ
もしバレたら
一生口きいて
もらえないんじゃ
ないか…!?
6-A
みかーん ゴメン
宿題のプリント
写させて～～～
もー サチったら
また～～～？

ビクン
もじゃっ
ひやっ
ガバッ
？どーしたの美柑
な…何でもないっ
や…やべ——
いきなり踏まれると
どうしても反応
しちまう…!!
『 』

おお！ またラブレターじゃん!!
相変わらず優性の女だねェ 美柑は♡
大好くんに小首くんに…
ちょっ…人聞きの悪い事言わないでよ
もう…前に付き合う気ないって言ったのに…
それだけホレてんのよ～試しに付き合ってあげたら？
お兄ちゃんのそばにいたいのはわかるけどさ？
リトの事は関係ないでしょ！
それよりプリントどーすんの！
あっ 貸して貸してー♡
？ 何で急にオレの話題が…
つーか 美柑ってモテるのか…家ではそんな話ちっともしないもんな…

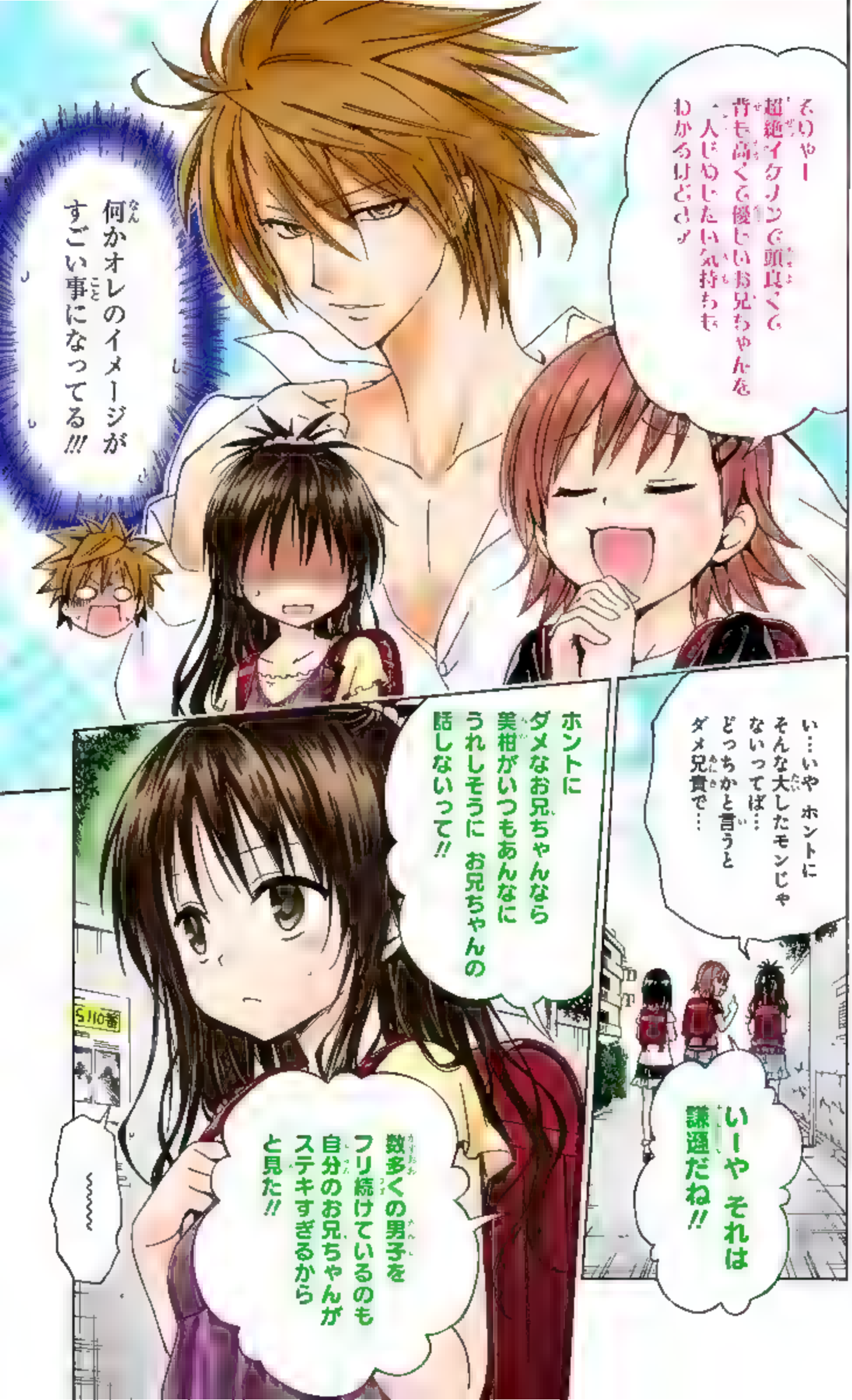
恋の悩み!?
気になる相手がいるとか…
はっ!!
ま…まさか美柑がボーッとしてた原因は…
も…もしそうなら…
オレは兄としてどう対応してやればいいんだ……!?
ふう…
い…いかん 考えてたら暑くなってきた…!!
ただでさえ美柑と密着してけっこう蒸し蒸ししてんのに…

それじゃ次の問いを結城さん解いてみてくれる？
はい
…何か
湿っぽいような…
お…立つと少し風通しが良くなって気持ちいいぞ
ふう…冷却冷却…
!?

はい正解！
さすが結城さんね！
…って
どうかした？
ハッ
なっ 何(なん)でも
ないですっ!!
……

あ…汗だよね…
うん
…ヤバイ!!
何かメッチャ
怪しまれてる!!
も…もっと
心を落ちつかせろ!!
今はパンツに
なりきるんだ
オレ!!
ふう…
何とかバレずに
しのいだけど…
美柑が悩んでるか
どうかってのは 結局
よくわかんなかったな…

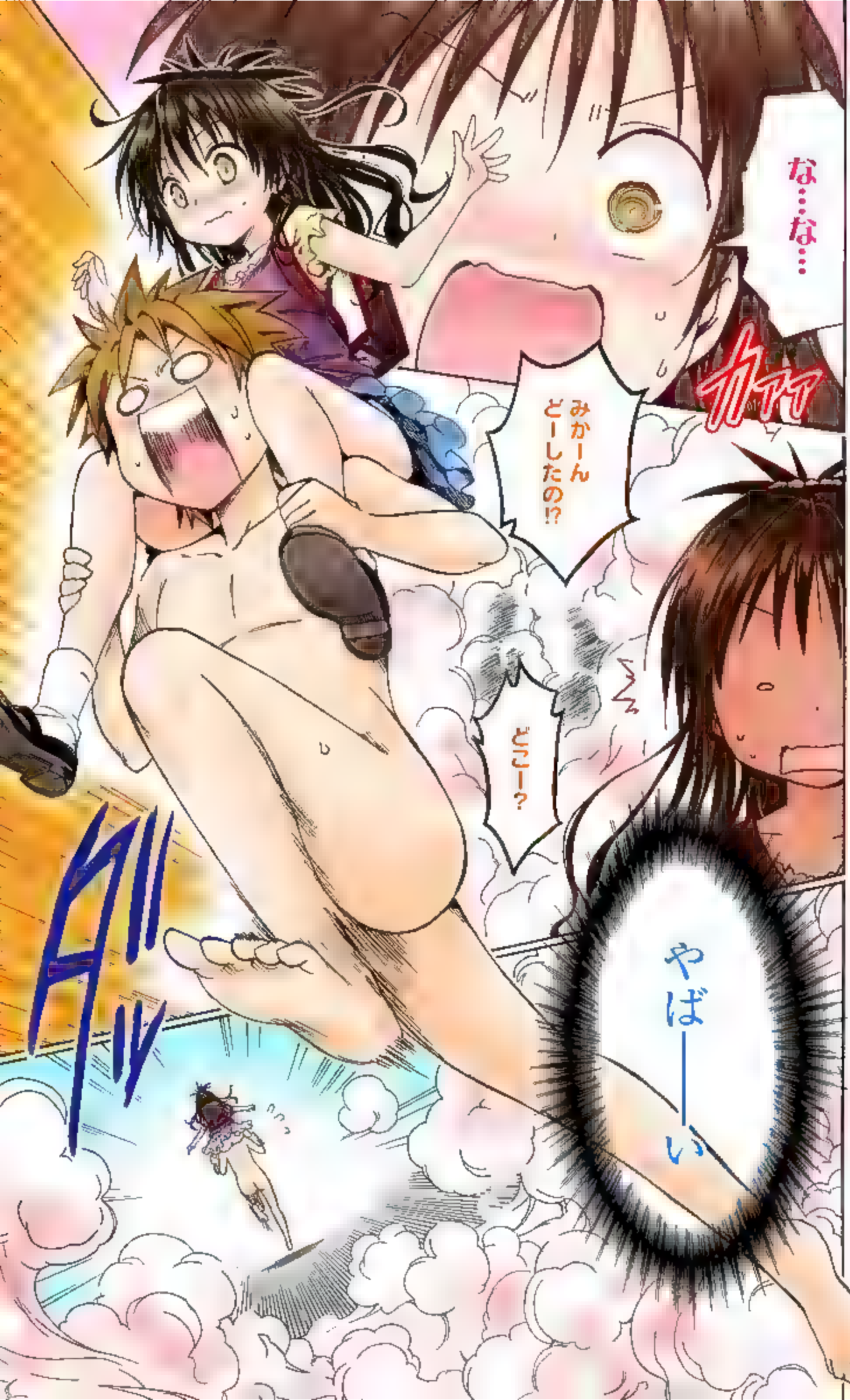
ねーねー 美柑！
ところで例の話
考えてくれた？
!?
ギクッ
えっ…
な 何の事？
もー とぼけちゃって～
ずっと言ってるじゃん
「一度 美柑のお兄ちゃんに
会ってみたい」って！
あ…ああ
あの話ね…
あたしもマミも
今日ヒマなんだ
このまま
行ってもいいかな？
美柑の家
え…
ん～～～…
今日は
ちょっと用事が…
またまた～
いつもそーやって
はぐらかすん
だから…
な…何だっ
お兄ちゃんって…
オレの話？
オレに会いたいって!?


そりゃー
超絶イケメンで頭良くて
背も高くて優しいお兄ちゃんを
一人じめしたい気持ちも
わかるけどもノ
何かオレのイメージが
すごい事になってる!!!
い…いや ホントに
そんな大したモンじゃ
ないってば…
どっちかと言うと
ダメ兄貴で…
いーや それは
謙遜だね!!
ホントに
ダメなお兄ちゃんなら
美柑がいつもあんなに
うれしそうに お兄ちゃんの
話しないって!!
数多くの男子を
フリ続けているのも
自分のお兄ちゃんが
ステキすぎるから
と見た!!
110番
ぐぐぐ

美柑が学校でオレの話を…？
それはともかく美柑の友達の中でここまでオレのイメージが先行してるとは…
確かにそこまで美化されてて「会いたい」って言われたら困るのはわかる…
ねーっいいでしょ？
つーか オレだって正直会いたくないし…
ん？
もしかしてここ最近の美柑がボーっと考え事ばかりしてたのはこの事で悩んでいたから…!?
わっ
ひぁっ!?

何だ!?
身体が…
ちょっ どしたの美祖っ
ヒキキキ
大丈夫!? 美祖ちゃん!
何コレ…
やっぱり今日のパンツ
……ヘン……っ
ボロン
ひやあ!?

何(なに)…？
ケホ
ケホ
なっ…
むぐぐ…
リ…


な…な…
カアア
みかーん
どーしたの!?
どこー?
やば——い
Hii

…で
私の学校での様子を
探るために ララさんの
発明品を使って
パンツになったと…
す…すみません…
え…えーと
ゴ…ゴメンなさい
美柑さん！
こんなに早く 効果が
切れてしまうとは
思わなくて…
謝るのは
そこじゃないでしょ
モモさん

だいたい何でリトをパンツにする必要が!?
同居人がそんなだから友達をこの家に呼んでいいか悩んでたのよ 私は!!
ひえぇ 私が原因だったなんて――っ
ま…まぁまぁモモも美柑を心配しての事だし…
あんたはだまってて!!
はい
美柑のお説教は2時間続いた
煙幕でエスケープとは美柑もツワモノだね～
美柑ちゃん忍術も使えるんだ…♡

デジタルカラー版

To LOVE る―とらぶる― ダークネス

6巻

矢吹健太朗
© 矢吹健太朗 2012, 2013

長谷見沙貴
© 長谷見沙貴 2012, 2013

初版発行　　2012年
デジタル版発行　2013年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、著者直筆のカラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。